



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985-86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ローターリー

第384回例会 61年3月1日 第390号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
53名	39名	73.58%	100%

欠席者(14名)

芦田、古郡、二見、飯島、伊藤、北砂、古田土、小島、熊倉、松本(忠)、三浦、岡本、大西、寺田、

国際ロータリー 第259地区

第10・11分区

インターシティー ゼネラル フォーラム

<ロータリーは どこへ行く>

於 ラポール 千寿閣

ホストクラブ

相模原東ロータリークラブ

《開会セレモニー》

開会宣言

点 鐘

開会の辞

「君が代」「奉仕の理想」斉唱

物故会員黙禱

歓迎の辞

来賓・役員紹介

本日のプログラム 3月6日

第6回クラブ協議会 「IGFを終えて」

次週予定 3月13日

迫田浩子嬢 「財団奨学生として学んで」

司会 SAA
ソングリーダー

ガバナー挨拶



歴代分区代理紹介

参加クラブ紹介



第10分区現況報告

第11分区現況報告

フォーラムリーダー挨拶

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和商工会館内
☎0462-63-7926

例会場：大和市中心1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

会長：上田利久

会長レク：藤田重成

副会長：富沢重徳

幹事：近藤富士男

会報委員：松崎・種ヶ島・木村

第一部 フォーラム

ロータリーはどこへ行く

ロータリーの人づくりとは

社会奉仕のあり方

フォーラムリーダー	津田 進君 (川崎北)
サブリーダー	浜田三雄君 (相模原中)
サブリーダー	竹内健二君 (相模原)
サブリーダー	吉田 侑君 (厚 木)
サブリーダー	土橋 亘君 (大和田園)
第10分区代理	山崎隆一君 (津久井)
第11分区代理	真崎 勇君 (座 間)

第10分区代理、山崎隆一君の司会進行によってサブリーダー諸氏が各々ロータリーの人づくりとは(浜田三雄君、吉田侑君)、社会奉仕のありかた(竹内健二君、土橋亘君)についての基調スピーチがあり、地区の青少年育成についての話や高齢者対策についての質疑応答がくりひろげられ、予定時刻を越える程に熱心なフォーラムが行なわれました。

第二部 規定審議会の報告

直前ガバナー 津田 進氏



シカゴにおいて2月3日より4日間にわたり、1986年規定審議会が行なわれました。

案件は制定案192、決議案62の計254件でした。この中には決議23-34を変更する86-203というものがあり、私としても気が重かったわけです。

全世界で現在439の地区があり、ここから最終的に432名の代議員と、R I 会長他元会長などを入れました457名で審議されました。

全部で254件が審議され、採択されたのが69件、否決されたのが185件でした。採択率は27%です。R I 理事会提案が40件あり、この採択率が93%と異常に高く、これを除いた一般提案については、わずか15%となります。R I 提案の40件のうち採択が37件、否決が2件、取り下げが1件でして、否決の2件は共に規定審議会についての案件でして、もう1つの取り下げ案件というのが問題の決議23-34についての案件86-203であった訳です。このようにR I 理事会提案についての否決や取り下げが少なく、よくこの中に86-203が入ってくれたものだと思います。

日本からの提案案件は8件あり、このうち7件が否決され、1件が採択されました。採択率は13%で、先程述べました一般提案の採択率15%に近い数字が出ています。採択された案件は浜松東RCから提案された『ロータリアンが毎年度最低10本の木を植えよう』という内容のものでした。

— * ——— * ——— * ———

この後、審議会で採択、否決されたものの中からいろいろな報告がなされ、いよいよ86-203についての報告が行なわれました。

— * ——— * ——— * ———

前日遅くに順番が回って来て、翌日審議になった86-203は、ラビツアR I 副会長が発言しまして、「R I 理事会はこの案件を取り下げます。」という一言で終わりました。確か86-203と言っていたなと思って周りの人に確認してみましたし、会場にもこれといったザワめきもありませんでした。

質疑応答がなかったので、式次第を繰り上げて閉会セレモニーが行なわれ、次期I G Fホストクラブとして、大和田園ロータリークラブが指名され、閉会の辞、点鐘の後休憩をはさみ懇親会が行なわれ、次年度の大和田園ロータリークラブのホストで行なわれるI G Fでの再会を楽しみに、無事本年度のI G Fを閉会することとなりました。